

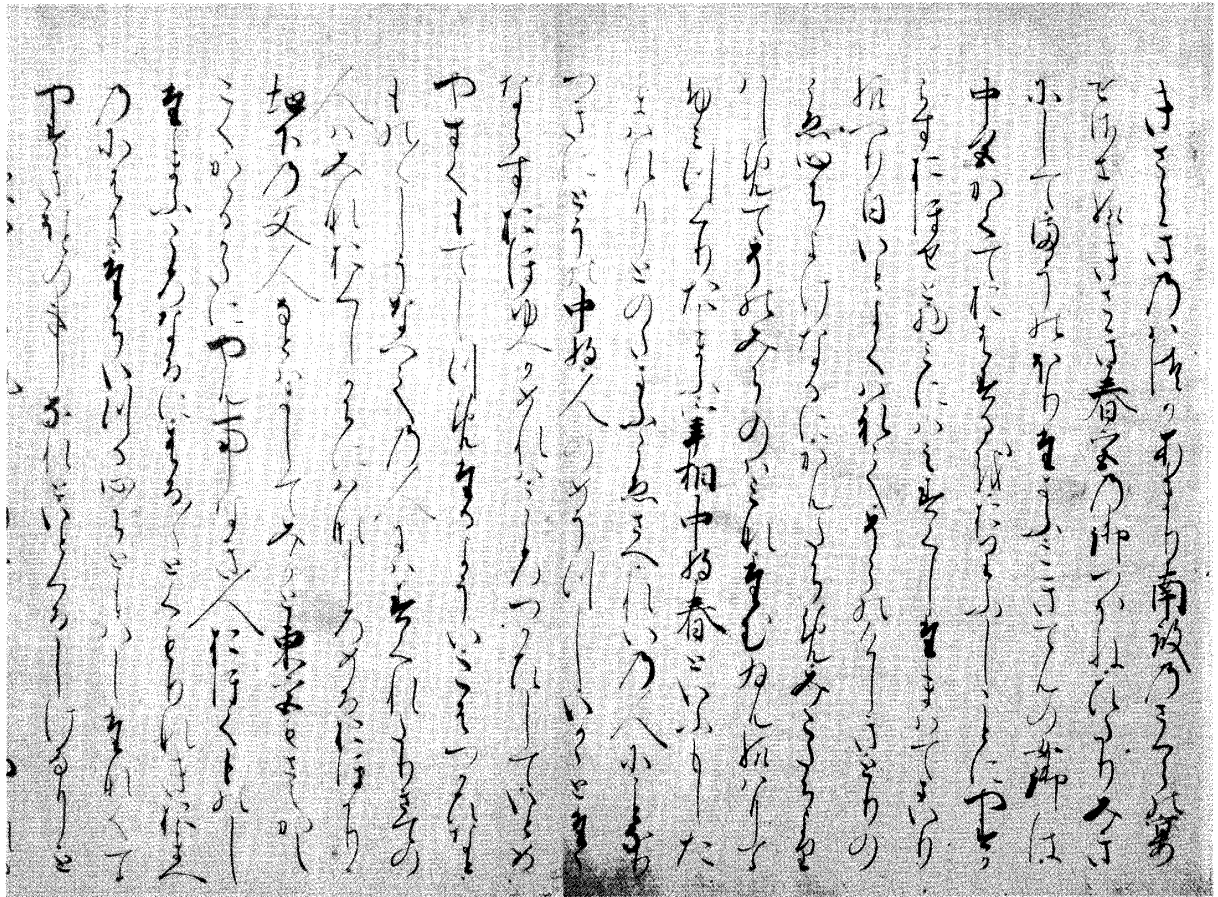
伊抄

一伊弉諾伊弉册尊天ノ浮橋ノ
 上ニテ共為支婦ニ給テ伝陽シ
 一先洲國シ生セシ我國ノ
 元始也 是皆おとこ女ノゆゑ
 一りおこもり 河海交浮橋
 一嘉祥二年四月 名小立と云
 一多四十二 尊衡元年甲戌ノ
 一 年中名文 一り并 伝自執
 一 三年辛巳二月廿九日 癸酉
 一 出家志 灌頂 せり 女 終り

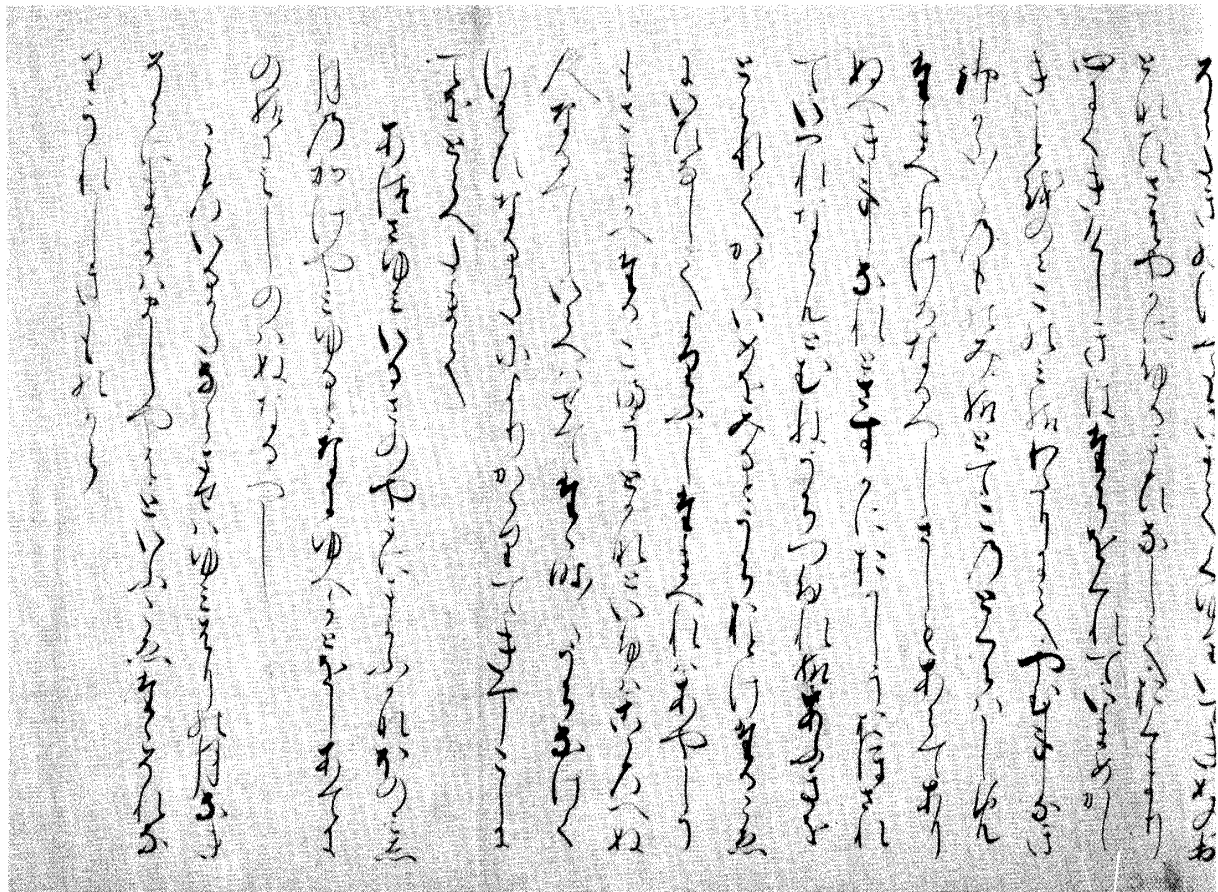
口絵1 「伊抄」一丁表

辨存、アリテテ合著ニ
 ル心アリキ本テハイツ
 カハト侍候又レハ福フ風
 而シ恨ニ教ヌレハ抄
 思ケル故ニ冬ノ中コソ
 書寫、トキウレキホト
 長閑キ時ハナケレト
 是故ニ心シヤコヌト
 他テ橋ノナクハ長閑ナラ
 ントシ思見テ文字深
 テヨム況アリト云
 用之 用馬 多儀 院ノナル
 一 九日記ナキサノ院ト云
 シ見ワ、行ニ其院者ニ思
 ヤリテ又レハ面百カリテ
 一 下ノシリハナル思ハ
 去リ木トモアリ中ノ庭
 一 六橋ノ名サケリコ、文
 ミノ云是者若高リ中エ
 夕ル可ク故推高ノミコ
 一 尾ニ故五水ノ業平ノ侍

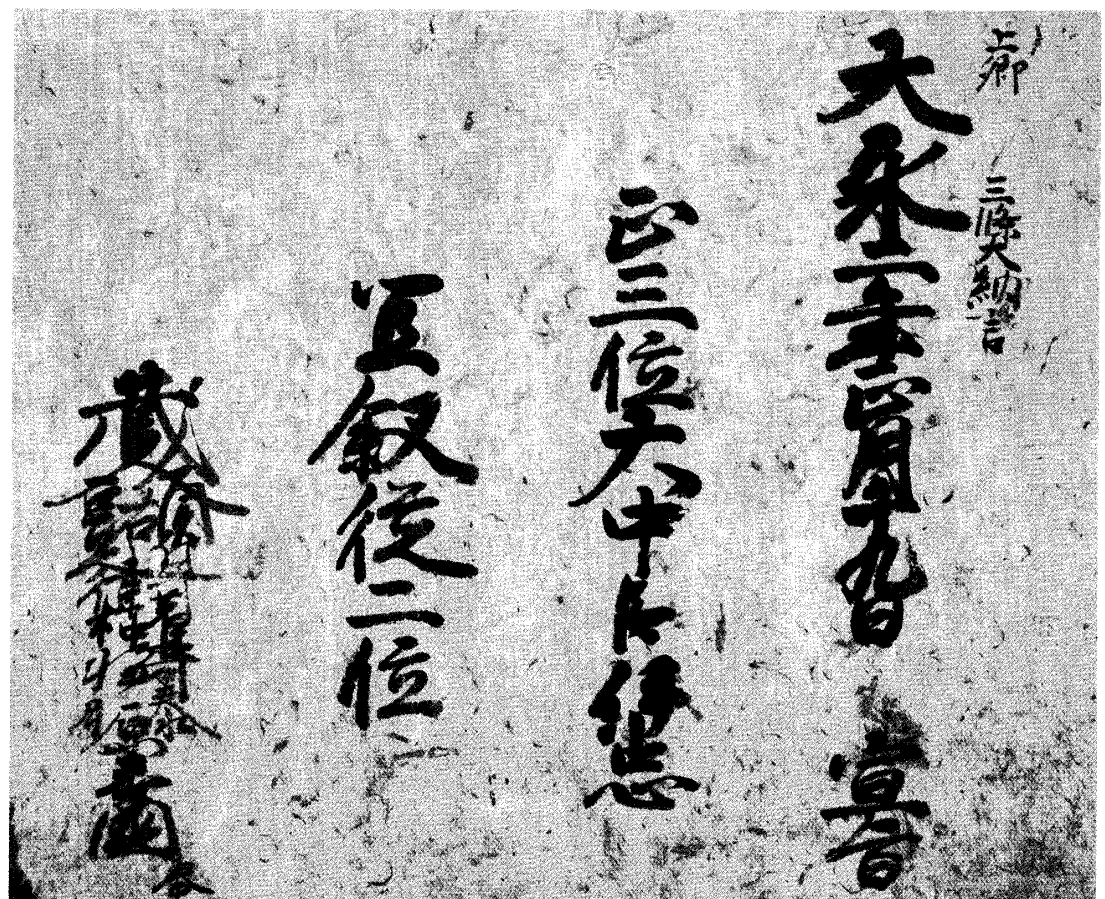
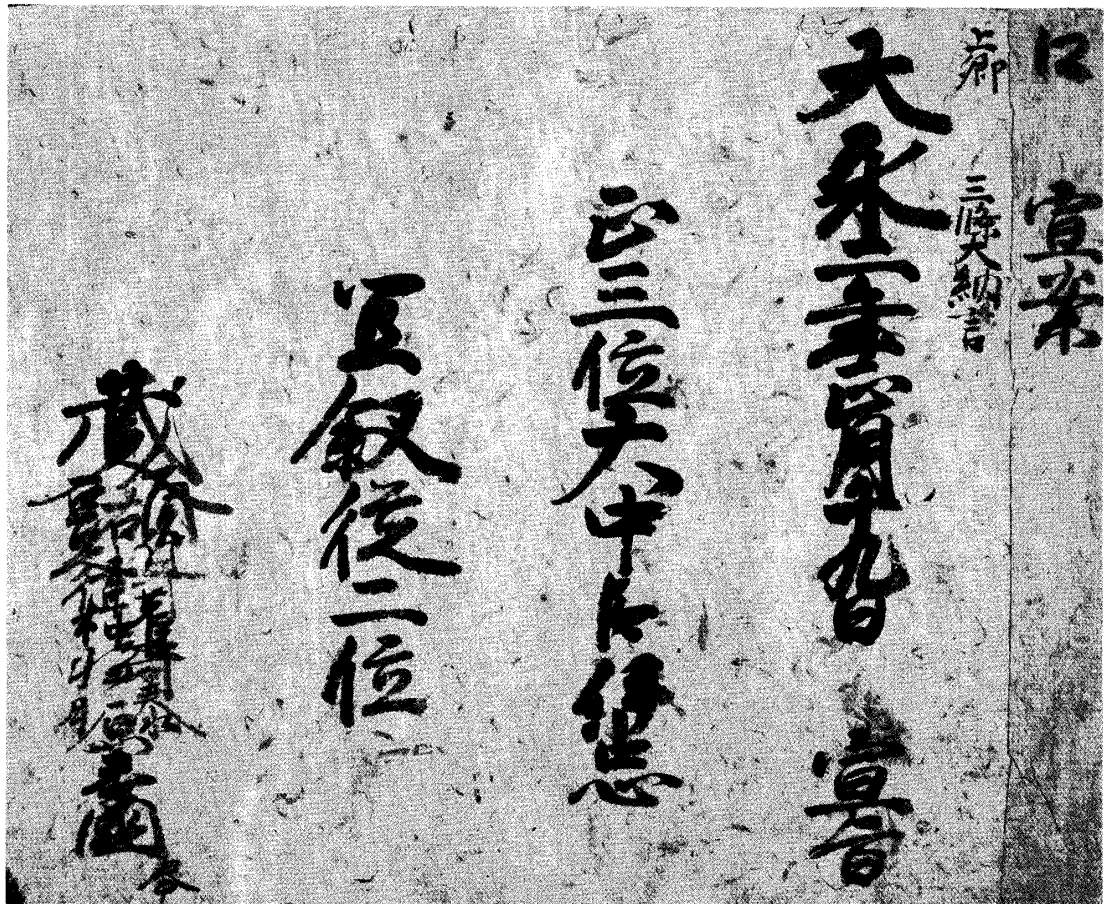
口絵2 「伊抄」百三丁裏・百四丁表



口絵3 源氏物語 花宴 巻頭



口絵4 源氏物語 花宴 巻末



口絵 5 後柏原天皇口宣案



口絵6 侏儒の言葉